

第6回社会保険新組織の実現に向けた有識者会議

秋田社会保険事務所長
小野地 香

- 1 秋田社会保険事務所の状況
 - 事業状況……別紙
 - 現在の現場の状況
 - ・職員の改革機運
 - ・改革への自信
 - ・改革への一体感と進展への賛同
 - ・職員間の温度差の解消

- 2 改革についての基本的な考え方
 - 組織改革について
 - ・意思決定機関に地方組織、社会保険事務所の意向を
 - ・組織改革には国民年金問題を
 - ・新組織への厳正な手続きによる職員移行
 - ・人員削減計画
国民年金事業、年金相談事業への要員確保
 - 業務改革プログラム
 - ・業務改革の取り組みと進捗
 - ・改革の認識
国民サービスの向上、年金制度周知徹底、保険料収納率の向上

- 3 地方組織の改革について
 - 社会保険事務局のブロック集約化
 - ・ブロック集約化の利点と理解
 - ・社会保険事務局の役割の見直し
 - ・中央機能と事務所との十分な連絡調整

- 4 新人事評価制度について
 - 基本的な考え方
 - ・画期的な改革
 - ・人材育成と組織活性
 - ・納得性を高めるための見直しと定着
 - ・職員の現場の声
 - ・透明性と公平性の確保

- 5 新組織への移行について
 - ・国民への十分な事前周知
 - ・職員の意向の尊重

- 6 終わりに
 - 誇りと生き甲斐

秋田社会保険事務所事業概況

[資料]

○社会保険事務所の体制

組織：庶務課、徴収課、業務第1・2・3課、年金給付課、国年1・2課
※年金相談センターを管轄

○業務内容

健康保険・厚生年金保険・国民年金・船員保険の適用・徴収・給付・年金の裁定及び年金相談

○現況(平成17年10月末現在)

管轄区域 3市6町1村

管内人口 45万4千人

職員数 職員58名 謝金職員20名 国民年金推進員16名
特別推進員6名

合計100名

○事業概況(平成17年9月末現在)

事業所数 健康保険 5,967事業所

厚生年金保険 6,106事業所

被保険者数 国民年金 109,754人(うち1号69,923人)

健康保険 87,468人

厚生年金保険 102,502人

収 納 率 16年度

国民年金	67.1%	(対前年比△0.2)
健康保険	99.5%	(対前年比+0.14)
厚生年金保険	99.3%	(対前年比+0.23)
船員保険	100.0%	

(参考 秋田県全体)

全国における県の順位

国民年金	73.4%	(対前年比△0.3)	5位
健康保険	99.6%	(対前年比+0.1)	1位
厚生年金保険	99.4%	(対前年比+0.2)	2位

17年9月末現在

国民年金	63.6%	(対前年比+1.7)
健康保険	97.56%	(対前年比+0.65)
厚生年金保険	97.81%	(対前年比+0.66)
船員保険	100.0%	

17年度目標

国民年金	73.6%
健康保険	99.52%
厚生年金保険	99.27%

○年金相談関係	16年度相談来訪者	コーナー	センター
	相談来訪者	25,248人	8,802人
	1日平均	104人	36人
	17年度9月末までの相談来訪者		
	相談来訪者	11,828人	3,509人
	1日平均	95人	28人
	平均待ち時間	12分～15分	
	平均処理時間	20分～25分	

○国民サービスの向上

- ・ 昼休みの窓口対応
- ・ 混雑時の対応・・・・・・お客様へ、「声かけ運動」。
- ・ 玄関窓口に「総合案内」の職員を2名配置。
- ・ 接 遇・・・・・・接遇研修の実施。マナーの総点検。接遇点検デー、自己点検デーの設置。

- ・ サービススタンドの徹底

○個人情報保護の徹底

○事故防止の徹底

秋田社会保険事務所組織図

[資料]

